

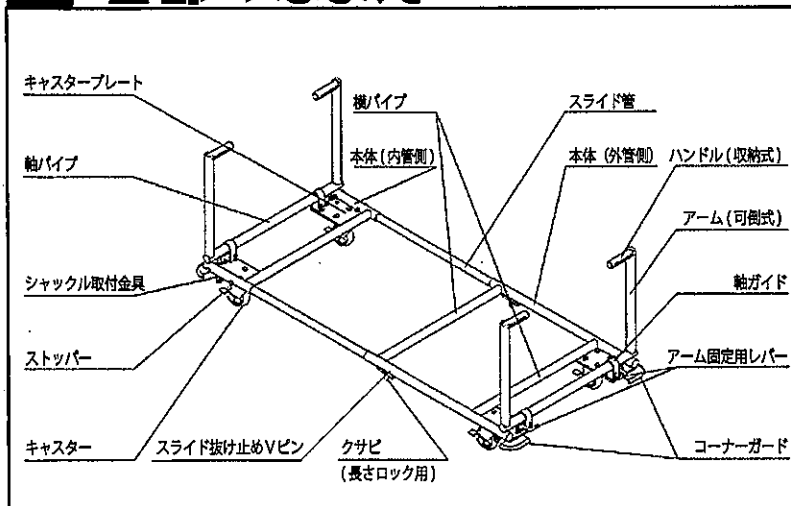
取扱説明書

このたびは、マルサの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は必ず保管し、わからないときは再読してください。

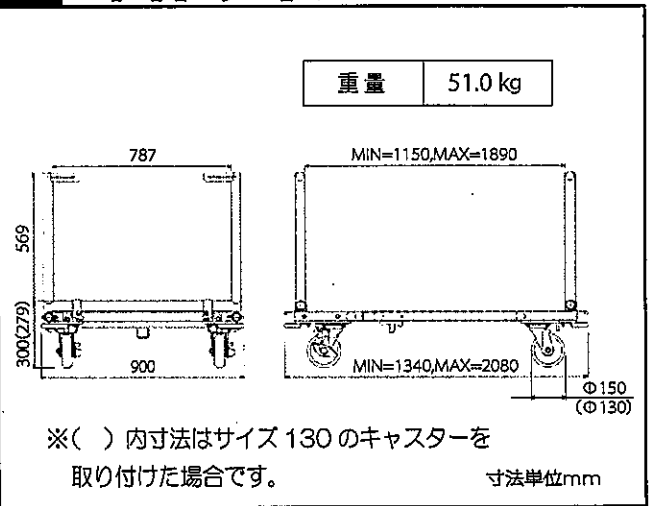
1 DAISHA が到着したら 下記の点をご確認ください。

- ご注文通りの製品ですか。(サイズ・キャスターの種類)
 - 輸送中の破損はないですか。(パイプの凹みなど)
- 万一、不具合な点がありましたらお買い求めになったお店にご連絡ください。

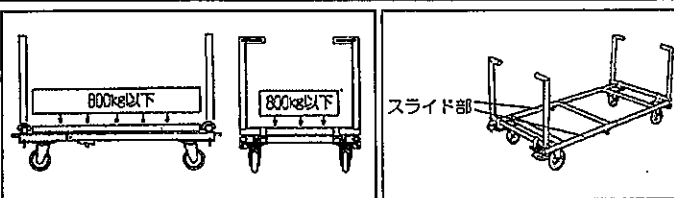
2 各部のなまえ



3 本体サイズ



4 最大積載荷重 800kg (推奨荷重 600kg以下)



- 床部を必ずセットしてください。
※床部のセット方法は「6 ご使用方法●床部のセット」をご覧ください。
- 荷重は均等にかけてください。
- スライド部には荷重をかけないでください。

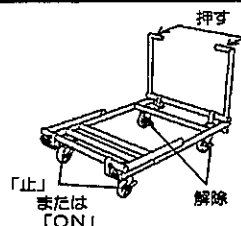
5 ご使用になる前に

次の事項に異常がないことを確認してからお使いください。
万一異常があった場合は、「3 保守」に従い、処理してください。

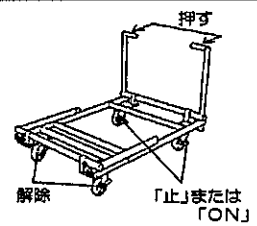
- パイプに凹みなどの変形はないですか。
- 赤サビは発生していないですか。
- キャスターのストッパーで車輪が確実に止まりますか。

〔確認方法〕①および②の方法で動かなければ正常です。

①前のキャスターのストッパーを「止」または「ON」にし、後ろのキャスターのストッパーは解除してハンドルを押してください。



②後ろのキャスターのストッパーを「止」または「ON」にし、前のキャスターのストッパーは解除してハンドルを押してください。



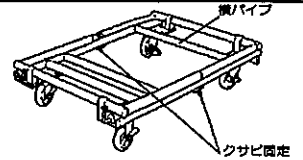
※ キャスターのストッパー、ハンドルの使い方、アームの立て方は「6 ご使用方法」をご覧ください。

●クサビ（長さロック用）で長さが確実に固定できますか。

〔確認方法〕

クサビ（長さロック用）を2ヶ所とも固定の状態にして、横パイプを押ししたり引いたりしても動かなければ正常です。

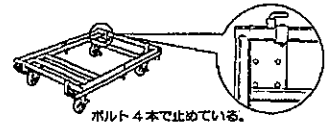
※ クサビの固定方法は、「6 ご使用方法・長さの調節方法」をご覧ください。



●キャスターを止めているボルトはゆるんでいませんか。

〔確認方法〕

4つのキャスターすべて確認してください。



●4ヶ所のアーム固定用レバーで、アームを立てて固定できますか。

※ アームの固定方法は、「6 ご使用方法・アームの立て方」をご覧ください。

6 ご使用方法

●長さの調節方法



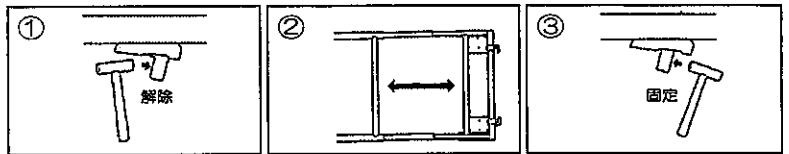
注意

- 長さの調節は、アームを倒した状態でおこなってください。
- 台車は、絶対に立てないでください。立てるとスライド部が急激に縮まり人に当たったり、手を挟んでケガをする危険があります。

①クサビ（長さロック用）を2ヶ所ともゴムハンマーで解除の状態にする。

②横パイプを押し（引いて）長さを求める。
（この時、強い衝撃を与えないでください。抜け止めピンが破損します。）

③クサビ（長さロック用）を2ヶ所とも固定の状態にする。



●アームの立て方（倒し方）



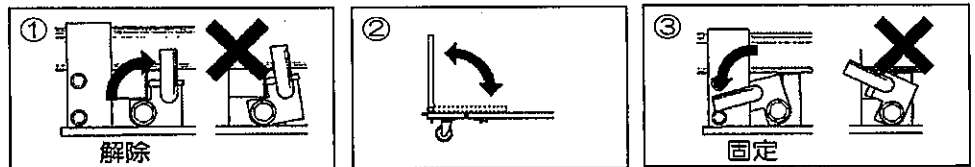
注意

- アームとスライドパイプの間に手をはさまないように注意してください。

①アーム固定用レバーを解除の状態にする。（倒すときは、アームを手で支えながら解除してください。）

②アームを立てる。（倒す）

③アーム固定用レバーを固定の状態にする。（レバーは最後までしっかり倒してください。）

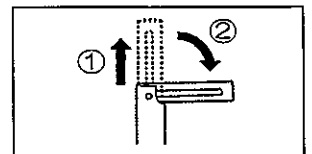


●ハンドルの使用方法

①ハンドルを垂直方向に引き上げる。（止まるまで引き上げてください。）

②そのままゆっくりと、内側へ倒す。（手を挟まないように注意してください。）

※ 収納する場合は逆の手順でおこなってください。



●床部のセット



注意

- 使用の際は、床部を必ずセットしてください。
- 床部のセットは下記の3つの方法でおこなってください。
- スライド部には荷重をかけないでください。

①鋼製足場板

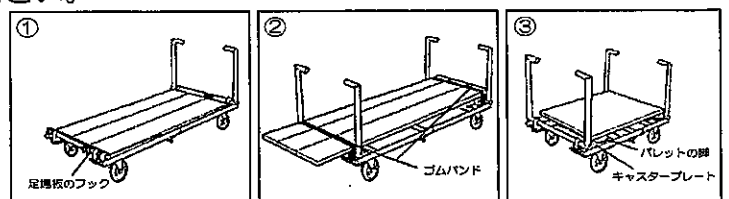
足場板のフックを必ず軸パイプに固定してください。

②長尺足場板（2mサイズ）

足場板を軸パイプに載せ、ゴムバンド等で板と軸パイプをしっかりと固定してください。

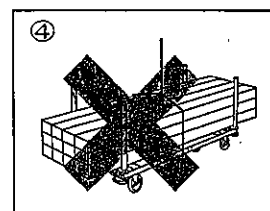
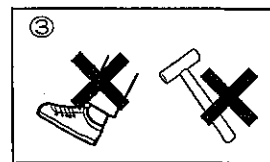
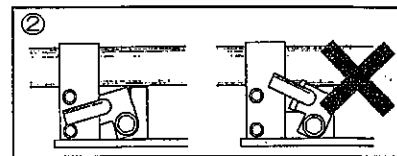
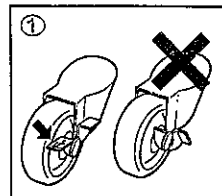
③脚付パレット

必ずパレットの脚（4ヶ所）をキャスタープレートの上に載せてください。



7 使用上のご注意 ——— 次の事項は、必ず守ってください。 ———

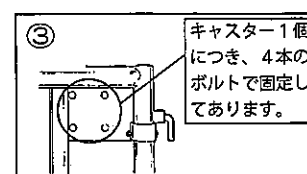
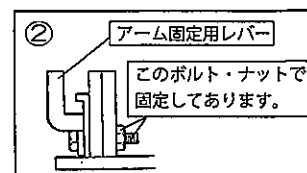
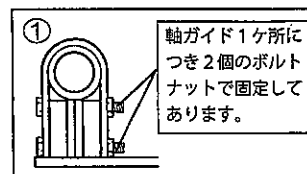
- 人は乗らないでください。
- 荷物は均等に載せてください。
- 積載荷重は800kg以下としてください。(「4 最大積載荷重」をご覧ください。)
- アームを倒す時、手を挟まないように注意してください。
- クサビ(長さロック用)は2ヶ所とも固定してご使用ください。
- 本体の長さ調節や、その他作業する際、絶対に台車を立てないでください。スライド部が急激に縮まり人に当たったり、手を挟んだりしてケガをする危険があります。
- 移動時以外、キャスターのストッパーは4輪とも「止」または「ON」にしてください。【図①】
- アーム固定用レバーは、4ヶ所とも固定の状態でご使用ください。【図②】
- アーム固定用レバーは手で操作してください。【図③】
- 傾斜地では使用しないでください。
- 移動の際は、ハンドルを押してご使用ください。引くと台車に足を挟んだりぶつけたりします。
- 移動の際は、フォークリフト等で引っ張らないでください。故障の原因になります。
- キャスターのストッパーをかけたまま、無理に動かさないでください。
- キャスターのストッパーペダルを過度に踏みつけたり、かなづち等で叩かないでください。
- 著しい凹凸面でのご使用または鋭利な突起のある床面での乗り越しは避けてください。
- 衝撃の加わる使用(落下および振動、フォークリフト等の詰め当て)は避けてください。
- 傾斜面で放置しないでください。
- スライド部中央を吊ったり、荷締め機で締めたり、フォークで持ち上げたりしないでください。【図④】



⚠ 禁止 ●台車のパイプ軸にワイヤ等を通して吊らないでください。
(4隅のシャックル取付金具を使用して吊ってください)

8 保守 ——— ご使用後は、点検整備をしてから保管してください。 ———

- 水分やドロ、コンクリート等の付着物は取り除いてください。
- ⚠ 注意**：このとき、表面のメッキを削らないように注意してください。
- 4ヶ所の軸ガイドをとめているボルトがゆるんでいないか確認してください。アームがガタつかず、スムーズに動けば良好です。【図①】
- 4ヶ所のアーム固定用レバーの変形等がないか確認してください。
- 4ヶ所のアーム固定用レバーの取付ボルトがゆるんでないか確認してください。レバーがガタつかずスムーズに動けば良好です。【図②】
- 4ヶ所のキャスターをとめているボルトがゆるんでいないか確認してください。ゆるんでいる場合は、増締めしてください。【図③】
- パイプに凹み、曲がりがないか確認してください。
- 溶接部に亀裂がないか確認してください。
- キャスターのゴムに減少、亀裂がないか確認してください。
- キャスターのストッパーが効いているか確認してください。(「5 ご使用になる前に」をご覧ください。)
- キャスターに変形がないか確認してください。
- クサビ(長さロック用)が確実に固定できているか確認してください。
- 台車は絶対に立てないでください。台車を立てるとスライド部が急激に縮まり人に当たったり、手を挟んだりしてケガをする危険があります。
- 欠陥部品、破損部品は補充、交換してください。
- 赤さび等が発生している場合は、製造元にご相談ください。



9 保管

- 積み重ねる場合は
 - ・キャスターのストッパーを4ヶ所とも「止」または「ON」にしてください。
 - ・キャスターの向きを4ヶ所とも内側にしてください。
 - ・裏返して重ねたり、長さの違うものを重ねたりしないでください。
 - ・キャスタープレーの上に載せてください。
 - ・バンドで束ねてください。
 - ・10段以下の高さとしてください。
- 湿気の少ない風通しの良い所で、さびないように保管してください。
- キャスターのストッパーを「止」または「ON」にして平坦な所で保管してください。

10 輸送

- 移動時以外、キャスターのストッパーは4輪とも「止」または「ON」にしてください。
- クサビ（長さ用ロック）が確実に固定できているか確認してください。
- トラック積載時は、荷崩れの防止をおこなってください。
- 平坦な所で積み下ろしをおこなってください。
- 滑らない場所で積み下ろしをおこなってください。
- リフトのフォークで持ち上げるとき、台車を傾けないように注意してください。
- フォークリフトで運搬する時は、床面の傾斜や周囲の状況に注意して、荷崩れや転倒等しないようにゆっくり進んでください。
- 積み重ねた台車を押して動かす場合は、床面の傾斜や周囲の状況に注意して、荷崩れ・転倒・暴走をしないようにゆっくり動かしてください。
- 台車を積み重ねる場合は、鋼製足場板・長尺足場板・脚付きパレットなど台車にセットしたものは、すべて外してから、4ヶ所のキャスターを必ずキャスタープレートの上に載せてください。

——— その他、ご不明な点がございましたら、下記、製造元までお問い合わせください。 ———



製造元

株式会社 マルサ

本 社 ●〒955-0001 新潟県三条市三貫地新田972-1
TEL (0256) 38-6861 (代) FAX (0256) 38-6778

東京支店 ●〒104-0032 東京都中央区八丁堀3丁目23番3号
TEL (03) 3552-4121 (代) FAX (03) 3552-4123

新潟支店 ●〒955-0001 新潟県三条市三貫地新田972-1
TEL (0256) 38-6861 (代) FAX (0256) 38-6778

<https://www.malsa.co.jp/>